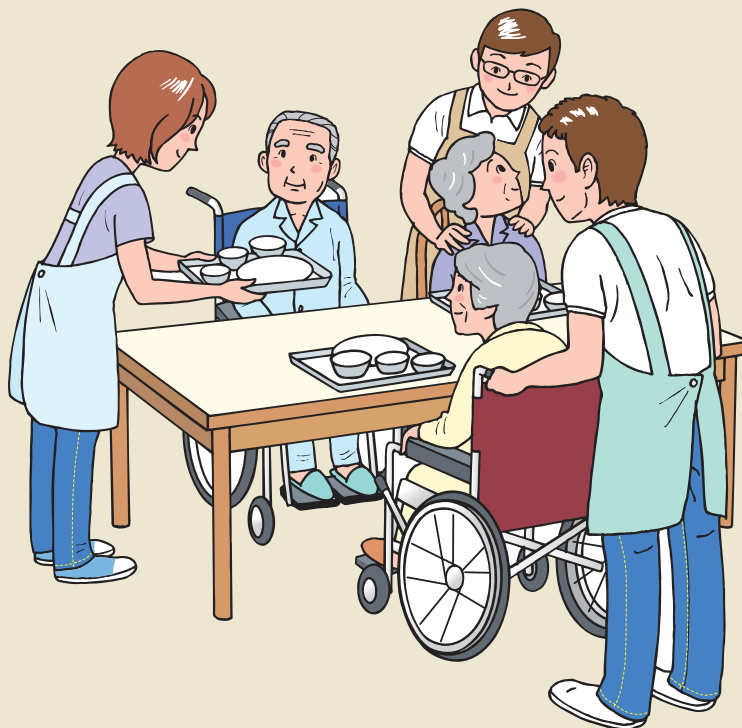


社会福祉施設における労働災害防止のために ～腰痛対策・4 S活動・K Y活動～



～目次～

- 1. 社会福祉施設における労働災害の発生状況・・・・・・・・・・ 2 ページ
- 2. 腰痛対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3～5 ページ
- 3. 4 S活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 ページ
- 4. K Y活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7～10 ページ
- 5. 安全衛生管理体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11 ページ
- 6. 労働災害事例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12 ページ

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署



「労働者の安全と衛生の確保」について詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください
だくか、最寄りの都道府県労働局、労働基準監督署へお問い合わせください。

U R L : <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei.html>

1. 社会福祉施設における労働災害の発生状況

死傷者数は年々増加。腰痛、転倒で6割以上を占めます。

労働災害による死傷者数は、全産業では減少傾向にありますが、社会福祉施設（老人介護施設、保育施設、障害者施設）における死傷者数は、年々増加しており、平成22年に被災した死傷者（休業4日以上）は5,533人に上ります。

事故の型別では、「動作の反動・無理な動作」（35%）「転倒」（29%）が6割以上を占めています。

図1 休業4日以上死傷者数の推移

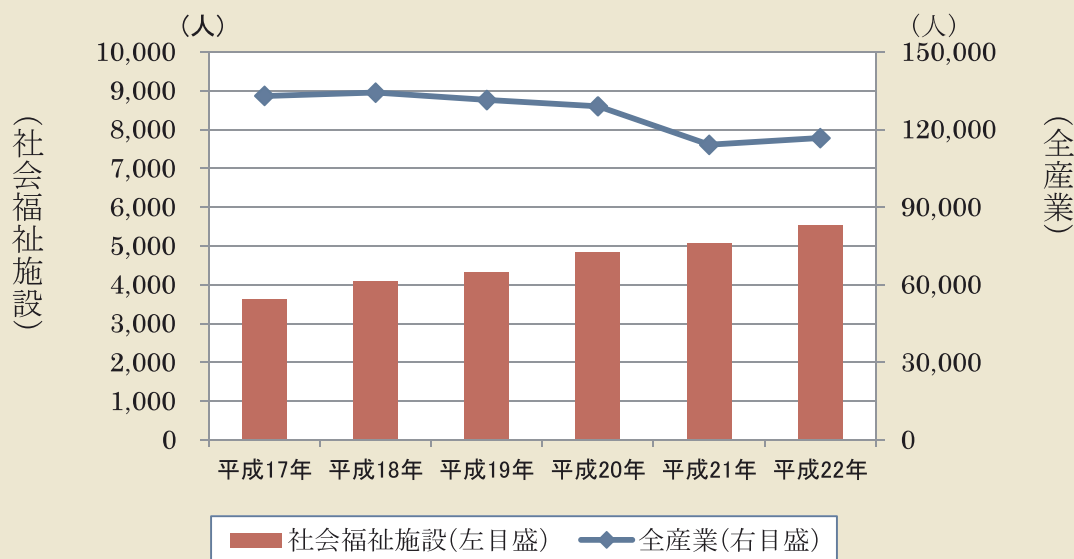
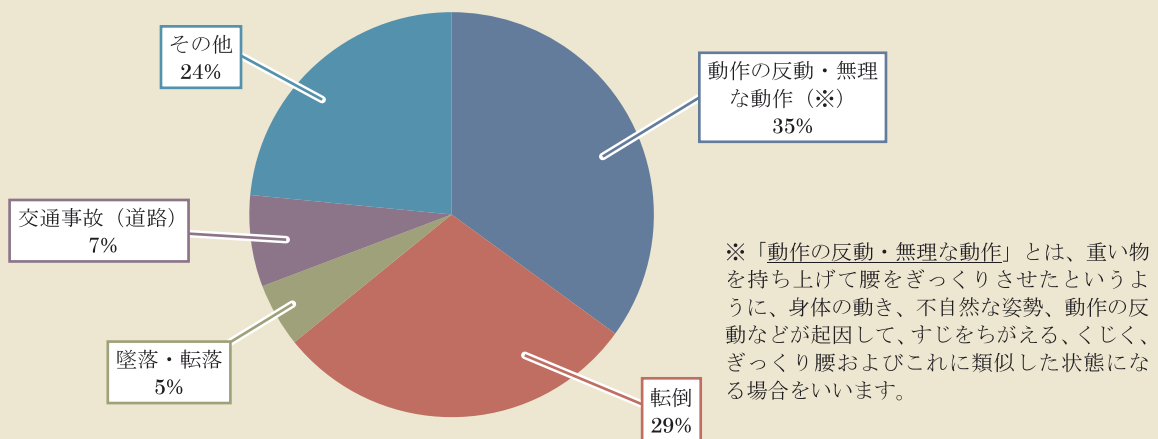


図2 社会福祉施設における事故の型別労働災害発生状況（休業4日以上、平成22年）



労働災害防止は事業者の責務です。

社会福祉施設の安全衛生水準の向上と労働災害防止のために次のことをぜひ行ってください。

(ア)腰痛対策：「動作の反動・無理な動作」など災害防止に有効 ⇒ 3 ページ

(イ)4S活動：「転倒」「転落」災害防止に有効 ⇒ 6 ページ

(ウ)危険予知(KY)活動： 不安全行動による災害防止に有効 ⇒ 7 ページ